KENWOOD

取付説明書

ケンウッド ナビゲーション取付キット

DKA-A800-MP

車種	年式	型式	
インプレッサ スバル XV (マニュアルエア コン付車を除く)	H26/11 ~現在	DBA-GP2, DBA-GP3 DBA-GP6, DBA-GP7 DBA-GJ2, DBA-GJ3 DBA-GJ6, DBA-GJ7 DAA-GPE	

平成 27 年 7 月現在のものです。7 月以降の車両は変更されている場合があります。

本取付説明書は、車両部品の取り外し、キットの取り付け・配線位置について記載してあります。 各製品の取り扱いは、製品に付属の取扱説明書をご覧ください。

取り付けの際は、製品に付属の取付説明書をよくお読みいただき、正しく取り付けを行ってください。

※取り付け作業の前に、バッテリーの ○ 端子を外してください。

1 構成部品

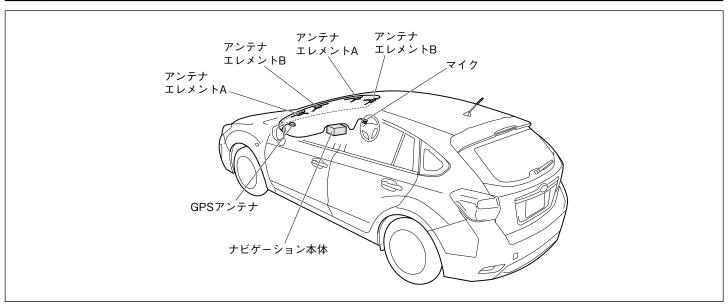
※製品の仕様は、予告なく変更することがあります。

専用パネル	取付ブラケット(L/R)	電源ハーネス	アースコード	中継コネクター
	L D R		300	
× 1	×各1	× 1	× 1	× 4
アンテナ変換コード	クッション	P タイトネジ (φ 2.6x10mm)	専用ブラケット	取付説明書
× 1	× 2	× 4	× 1	× 1

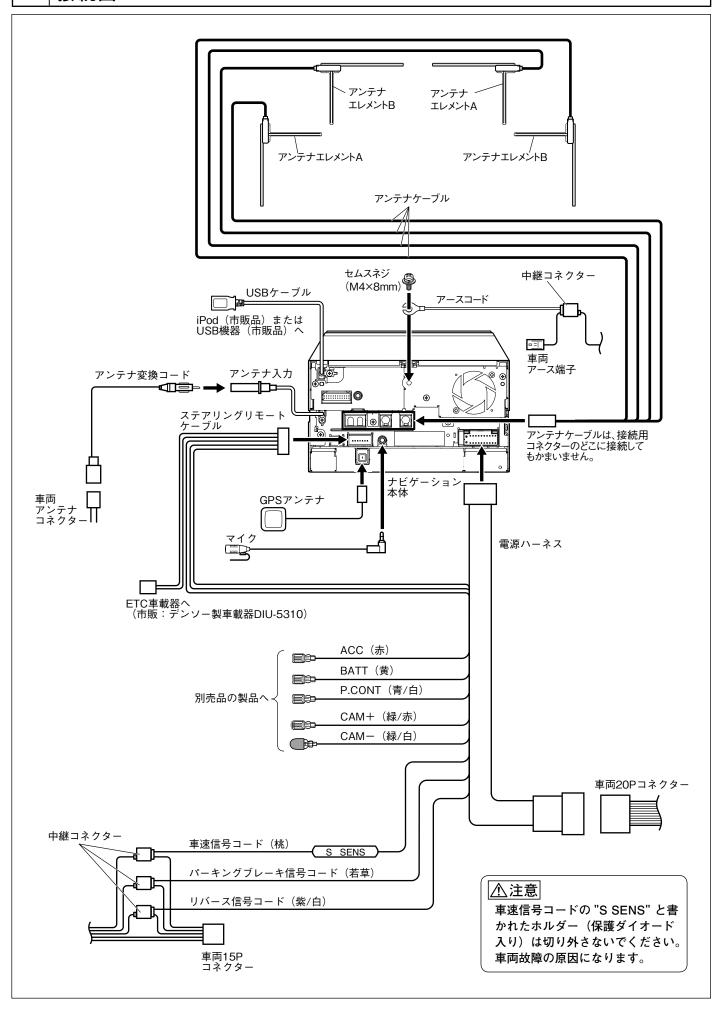
2 必要工具

プラスドライバー、マイナスドライバー、クリップ外し、10mm レンチ、プライヤー、マスキングテープ、電エペンチ、ロングノーズプライヤー、超音波カッター、ニッパー

3 取付概要



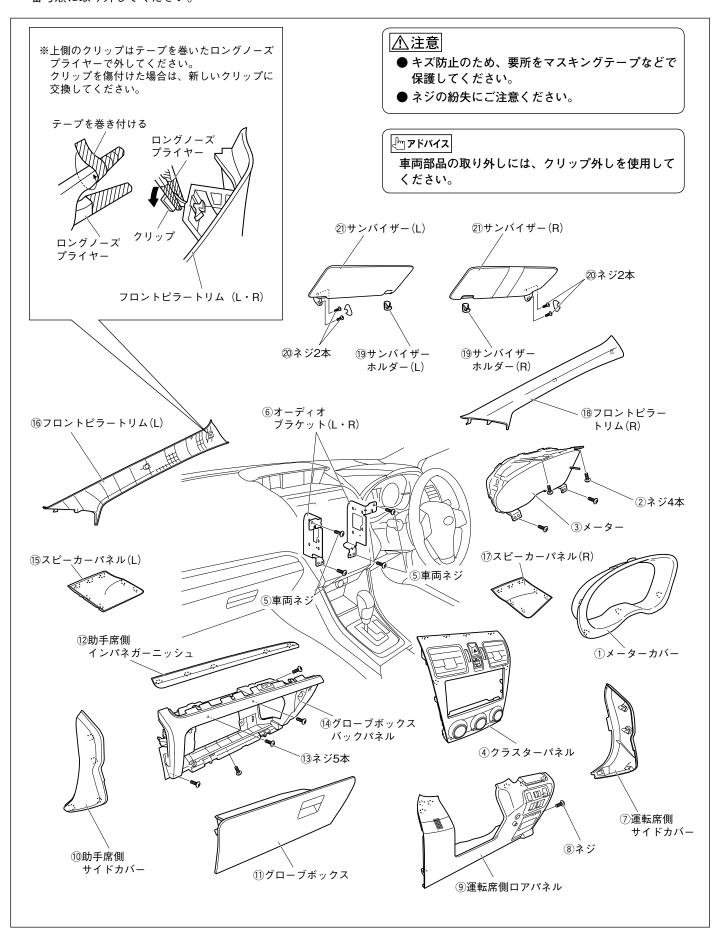
4 接続図



5 取付要領

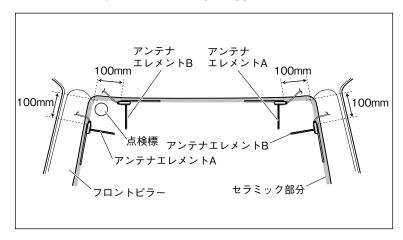
■ 車両部品の取り外し

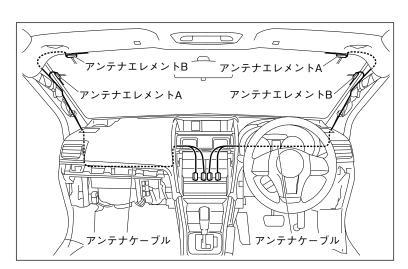
1. 下図を参照して車両部品を取り外します。 番号順に取り外してください。



取り付け方の詳細については、ナビゲーションに付属の取付説明書もあわせて参照してください。

■ 地デジ用アンテナの取り付け





1. アンテナエレメント A、B をフロントウインドウの室内側に貼り付けます。

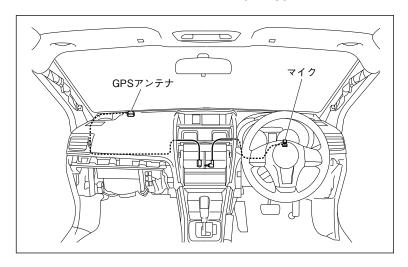
<u> </u> 注意

- 貼り付け面の汚れをクリーナーできれいに拭き取ってから貼り付けてください。
- クリーナーは乾きやすいため、一度に全ての場所 の汚れを拭き取ってください。
- アンテナエレメント A とアンテナエレメント B は、指定の場所に貼り付けてください。
- フロントピラーカバーとアンテナケーブルのアンプ部が干渉しない位置に貼り付けてください。
- アンテナエレメントは点検標にかからないように 貼り付けてください。
- 2. アンテナケーブルの給電端子を取り付け後、アンテナケーブルをルーフライニングの中~助手席側 A ピラー~ナビゲーション取り付け部まで配線します。

|<u>∧</u>注意|

- アンテナケーブルの給電端子には直接手で触れないでください。
- アンテナケーブルの引き回し方は左図を参照してください。
- アンテナケーブルをピラーカバーなどにはさみ込まないようにしてください。

■ GPSアンテナ、マイクの取り付け

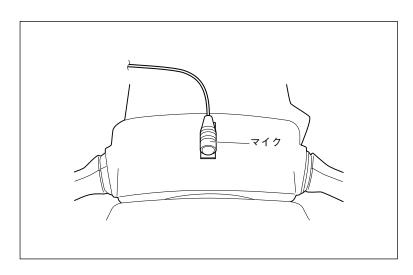


〈取付概要・配線〉

1. 左図のように GPS アンテナとマイクを取り付け、配線します。

<u></u> 注意

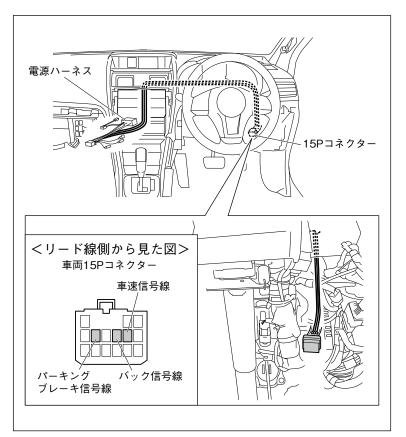
ケーブル類をはさみ込まないようにしてください。



〈マイクの取り付け〉

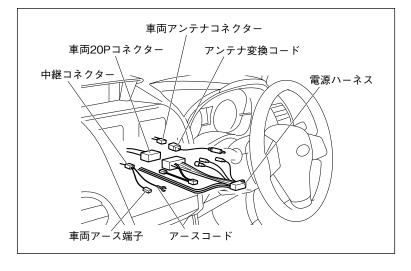
1. 左図の位置にマイクを取り付けます。

■ 各ケーブルの接続



〈パーキングブレーキ信号コード、車速信号コード、 リバース信号コードの接続〉

- 1. 接続図と左図を参照して、運転席側ロアパネル裏の 15P コネクターから出ているパーキングブレーキ信 号線に、中継コネクターで電源ハーネスのパーキン グブレーキ信号コード(若草)を接続します。
- 2. 接続図と左図を参照して、運転席側ロアパネル裏の 15Pコネクターから出ている車速信号線に、中継コネクターで電源ハーネスの車速信号コード(桃)を 接続します。
- 3. 接続図と左図を参照して、運転席側ロアパネル裏の 15P コネクターから出ているバック信号線に、中継 コネクターで電源ハーネスのリバース信号コード(紫 /白)を接続します。



〈電源ハーネスとアンテナ変換コードの接続〉

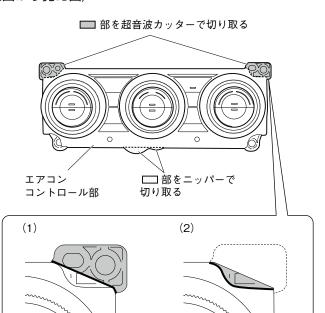
1. 接続図を参照し、車両 20P コネクターと車両アンテナコネクターに、電源ハーネスとアンテナ変換コードを接続します。

〈アースコードの接続〉

接続図を参照し、中継コネクターを使用して車両アース端子にアースコードを接続します。

■ エアコンコントロール部の加工

〈正面から見た図〉



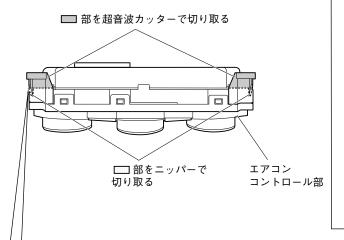
1. 純正のクラスターパネルからエアコンコントロー ル部を取り外し、図の _____ 部を超音波カッター、 █部をニッパーで切り取ります。

〈正面から見た図〉

吹き出し部詳細

- (1) 図の 部を太線に沿って、超音波カッターで カットします。
- (2) 残りの 部を太線に沿って、超音波カッター でカットします。
- (3) 左側も同様に行います。

〈底面から見た図〉



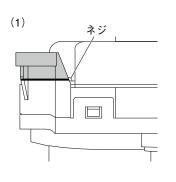
〈底面から見た図〉

吹き出し部詳細

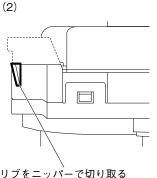
- (1) 図の 部を太線に沿って、超音波カッターで カットします。
- (2) 部のリブをニッパーでカットします。
- (3) 残りの 部を太線に沿って、超音波カッター でカットします。
- (4) 右側も同様に行います。

<u>小</u>注意

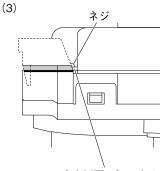
- 加工時は保護を十分に行い、エアコンコントロー ル部にキズを付けないようにしてください。
- ニッパーでバリ取りをしてください。



ネジ頭の部分から太線に沿って カットしてください。



リブをニッパーで切り取る

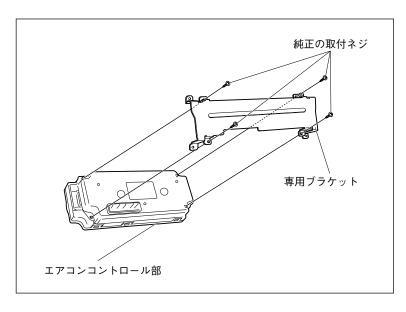


この高さ以下で加工する

ネジが固定されている面よりカット した面が凸とならないように加工し てください。

凸となると専用ブラケットと干渉し て、取り付けができなくなります。

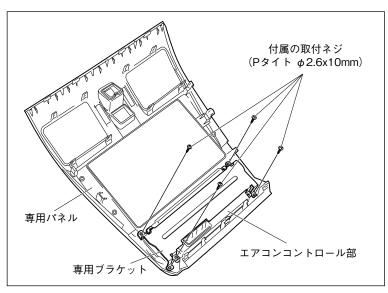
■ エアコンコントロール部の取り付けと車両部品の移設



- 1. 加工したエアコンコントロール部から純正の取付ネジ4本を取り外します。
- 2. 取り外した純正の取付ネジを使用して、専用ブラケットをエアコンコントロール部に取り付けます。

<u></u> 注意

専用ブラケットを取り付ける際は、保護を十分に行い、専用ブラケットとエアコンコントロール部にキズを付けないようにしてください。



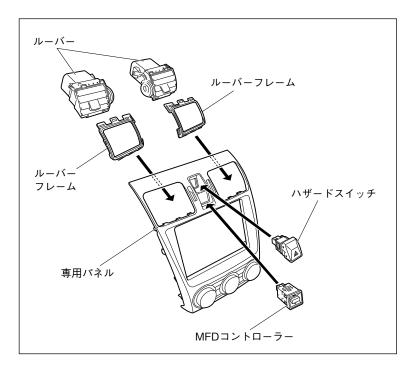
3. 付属の取付ネジを使用して、エアコンコントロール 部を専用パネルに取り付けます。

⚠注意

エアコンコントロール部を取り付ける際は、保護を 十分に行い、専用パネルとエアコンコントロール部 にキズを付けないようにしてください。

^[lm]アドバイス

専用パネルのネジ穴と専用ブラケットの穴が中心で 合うように取り付けてください。



4. 純正のクラスターパネルから、ルーバー、ルーバー フレーム、ハザードスイッチ、MFD コントローラー を取り外し、専用パネルに取り付けます。

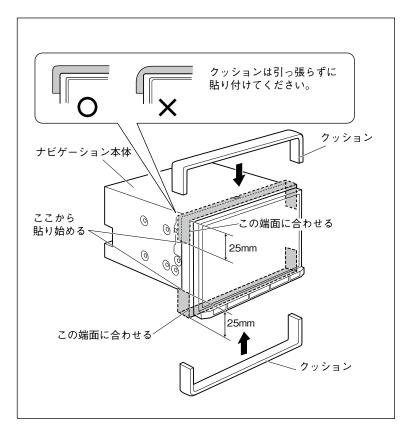
<u> </u> 注意

ハザードスイッチ、MFD コントローラーの向きを 間違えないように取り付けてください。

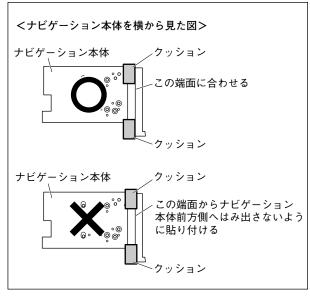
一アドバイス

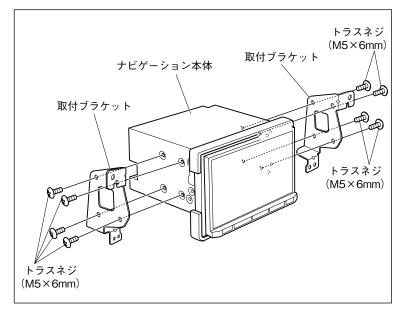
専用パネルにルーバーフレームを取り付けた場合、 ルーバーフレームの下側に段差ができます。

■ ナビゲーション本体の取り付け



1. ナビゲーション本体の図の位置にクッションを貼り付けます。

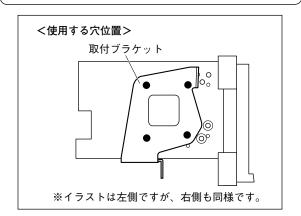


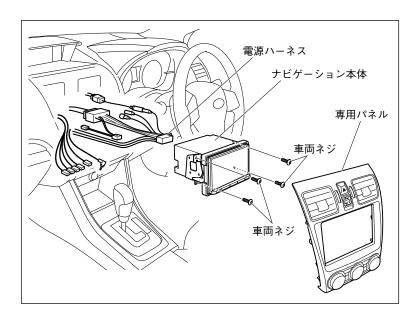


2. 取付ブラケットをナビゲーション本体に取り付けます。

一アドバイス

ナビゲーション本体のネジ穴と取付ブラケットの穴 が中心で合うように取り付けてください。





- 3. 接続図を参照して配線を接続します。
- 4. ナビゲーション本体を車両へ取り付けます。 その際、ナビゲーション本体から出ている USB ケーブルをグローブボックス側へ配線します。

<u></u> 注意

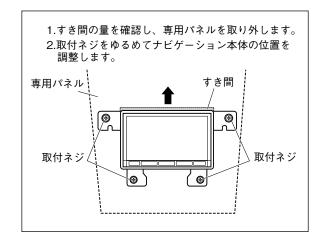
ケーブル類をはさみ込まないようにしてください。

5. 専用パネルを取り付けます。

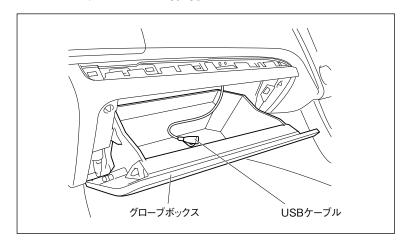
ツメ破損防止のため、専用パネルは下側から取り付けてください。

一アドバイス

取り付け後、専用パネルとナビゲーション本体の位置があっていない場合は、下記のように位置合わせを行ってください。



■ USBケーブルの配線



1. USB ケーブルをグローブボックス内へ配線します。

■ 接続確認と車両部品の復元

〈接続確認〉

- 1. バッテリーの ⊝ 端子を取り付けます。
- 2. 電源が入ることを確認します。
- 3. 「6. 接続確認」を参照して、接続状態を確認をします。

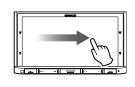
〈車両部品の復元〉

1. 取り外した車両部品を元通りに復元します。

<u>↑ 注意</u> ケーブル類をはさみ込まないようにしてください。

6 接続確認









- パーキングブレーキをセットして、エンジンを始動します。
- 2. HOME キーを押して、画面を右にフリックします。
- 3. [接続情報] にタッチします。
- 4. 下記の「接続情報画面の見方」を参照して、接続を 確認します。

接続情報画面の見方

●センサー学習

センサーの学習状態を表示します。

[学習中]と表示されますので、そのままにしておきます。

●車速パルス

車速パルスの値を表示します。

モードはデジタルのままにしておきます。

車速信号コードが正しく接続されている場合、停車中は [0]、車両を少し動かすと数値が変わります。

⚠注意

車両を動かす際は、周囲の安全を十分確認してから行ってください。

GPS

GPS アンテナの接続状態を表示します。

正しく接続されている場合は、測位状態によって [未測位]または [測位中]と表示されます。

●リバース

リバース信号コードの接続状態を表示します。

正しく接続されている場合は、シフトレバーを R(リバース)の位置にすると [ON]、R(リバース)以外にすると [OFF] と表示されます。

●パーキング

パーキング信号コードの接続状態を表示します。

正しく接続されている場合は、パーキングブレーキがかかっているときは [ON]、解除されているときは [OFF] と表示されます。

<u> </u> 注意

ブレーキペダルを踏んだままパーキングブレーキを操作し、正しく表示されることを確認してください。

●イルミネーション

イルミネーションコードの接続状態を表示します。

正しく接続されている場合は、スモールライトオンまたはヘッドライトオンで [ON]、スモールライトオフまたはヘッドライト オフで [OFF] と表示されます。

●ビーコンユニット

ビーコンアンテナ(別売品)の接続状態を表示します。

接続されている場合、[接続中]、接続されていない場合は空欄で表示されます。

● FTC 車載器

デンソー製 ETC 車載器 DIU-5310(市販品)を接続した場合は [接続中]、接続しない場合は空欄で表示されます。